

CKD予防ネットワーク「再紹介基準」

(「CKD病診連携マニュアル2012」に準拠して作成)

次のいずれかに該当する場合

- eGFRの急激な低下（3ヶ月以内に血清クレアチニン値が30%以上上昇）
- 血清K値 5.5mEq/L以上
- 著明な体重増加，浮腫，心不全症状
- 急激な尿蛋白の増加（尿蛋白/クレアチニン比が前値の2倍以上）

【参考（CKD病診連携マニュアル2012）】

腎専門医への再紹介の基準

腎専門医とのCKD病診連携を行っている患者が、以下のいずれかを呈する場合は、すみやかに腎専門医への再紹介を行うことが推奨される。

- ・ eGFRの急激な低下（3ヶ月以内に血清クレアチニン値が30%以上上昇）
- ・ 血清K値 5.5 mEq/L以上
- ・ 著明な体重増加、浮腫、心不全症状
- ・ 急激な尿蛋白の増加（尿蛋白/クレアチニン比が前値の2倍以上）